



## クラスの様子【5月号】



りすぐみ 今月の目標

『安心感をもってお友だちや保育士と関わる』

新年度がスタートし、早くも1ヶ月が経ちました。新しいお友だちが6人増え、合計19人になったりすぐみ。担任ががらりと変わり4月当初は不安もありましたが、子どもたちはすぐに慣れ、落ち着いて過ごせる日も増えてきました。名前を呼ぶと元気にお返事してくれたり、手遊びや歌をうたい始めると集まって来て一緒に参加したり、よく笑顔を見せてくれるようになってきました。新しいお友だちはまだ不安な表情を見せることもありますが、一人ひとりのペースで少しずつ関係を作りながら、みんなが安心して過ごせる場所にしていきたいと思っています。

今子どもたちはいろんなことに挑戦中です。お着換え袋から着替える服を自分で出そうとする子がいたり、ズボンを自分で履こうとする子がいたり、おもちゃの片付けや使った後のおしぼりも自分で片づけに行きます。おしぼりはまだ自分の顔のカゴに入れることが難しい子も多く、違うところに入れてしまう時もありますが、子どもたちの“やりたい！”という気持ちを大切にその子のペースに合わせて援助しながら続けていきたいと思っています。また、保育参加を通して保護者の方にも子どもたちのおうちとは違う園での姿、普段保育士がお帳面や口頭でお伝えする以外にもいろいろな姿を見ていただけたらと思います。5月にはまた新しいお友だちが1人増え20人に。いろんなお友だちと関わりながら楽しく、一緒にいろんな経験ができる1年にしていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。(倉田)



うさぎくみ 今月の目標

『保育士や友だちと関わる中で安心して過ごす』

うさぎ組になり1ヶ月が経ちました。環境がガラリと変わりましたが、子ども達は落ち着いて過ごしています。最近、お友達と一緒に遊ぶことがぐっと増え、おままごとコーナーではよく子ども同士のやりとりが聞こえてきます。「あかちゃんねんねしたでー（静かに）ね」「アイスどれにしますか？」「おかいものいってきまーす！」などいろんな役になりきってごっこ遊びを楽しんでいます。その中でトラブルになってしまうこともまだまだありますが「これがほしかったん？」「じゅんばんこでつかお」など子ども同士で解決しようとする姿も増えました。2歳児は、一人遊びから集団へと変化する大事な時期であるため一緒に“楽しい”“おもしろい”をたくさん共有し、仲間意識が強くなっていくといいなと思います。また、自分のことは自分ですということも意識しており、排泄時には自分でおしりマットをしいてズボンを脱いで、はいて…と頑張る姿があります。できないことをやってあげるのではなく、一人でできるように必要な援助をしその子にとって「できた！」の自信に繋がるよう見守っていききたいと思います。(ゆい)



以上児 今月の目標

『色々な遊びの中で十分に身体を動かし、ともだちの良さに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう』

新年度がスタートし、1ヶ月が経ちました。新入の子どもたち、進級した子どもたち、それぞれが、自分のペースで新しい環境に馴染んでいるように思います。まだまだ、不安な面も見られることがありますが、おともだちとの関わり、保育士との関わりの中で、笑顔を見せたり、遊びこむ姿を見ると、少しずつ安心できる場所や時間を見つけられるようになってきているように感じます。お互いの姿見ながら、優しくお手伝いをしたり、声を掛けたりと寄り添う年長さん、年中さん。自分でやりたいという思いもあつ、甘えたい年少さん。互いの距離を感じながら、異年齢での生活を過ごしています。年長さんは、お御堂参拝や、お当番もスタートしました。姿勢を正して座ったり、静かにお話を聴くということも、これから経験し、身につけていくことが出来ればと思います。

疲れも出てくるころだと思しますので、体調に気を付けながら、子どもたちとの生活を楽しみ、成長を見守っていきたいです。

1年間よろしく願いいたします。(伊達)

